

21 世紀水倶楽部研究集会
「OD 法こと始め：OD 法の計画設計の確立期とその変遷」
開催と参加募集のご案内

(NPO) 21 世紀水倶楽部では、研究集会「仮）OD 法事始め：OD 法の計画設計の確立期とその変遷」を、下記により開催します。本研究集会はリアルの会場と Web システムの併用により開催されます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

1. 開催趣旨

OD 法は小規模下水処理場の大部分が採用している処理方式です。大都市で採用されている標準活性汚泥法とその変法に比べ、維持管理が容易であるなど、小規模施設向けの利点を有するといわれています。現在、OD 法の処理場は供用開始から 20～25 年を迎え、電気、設備機器の更新時期を迎えています。小規模な自治体は急激な人口減少に直面し、OD 法の更新計画を、将来を見越した合理的なものとする必要があります。

わが国で OD 法が広く普及したのは、昭和 62 年、日本下水道事業団がオキシデーションディッチ法設計指針（案）をとりまとめ、更に数次にわたって設計指針を改訂していったことが要因です。しかし、昭和 62 年以前にも、いくつかの OD 法処理場が、ユニークな視点から設計、運転されています。本研究集会は、OD 法の黎明期、日本下水道事業団による計画設計の初期、確立期を振り返り、OD 法の原理を再確認いたします。そのことによって、将来の OD 法の在り方に大きなヒントが得られることを期待しています。

2. 開催日時 令和 4 年 7 月 1 日（金）14：00 - 16：45

3. 開催方法 会場および Zoom でのオンライン開催

4. 会場 全水道会館（最寄り駅 水道橋駅）

東京都文京区本郷 1-4-1

5. プログラム 司会 理事 高橋正宏

14：00～14：10 （開催案内） 挨拶 栗原理事長

（1）事例報告

①14：10～14：40 「苫小牧市における OD 法の導入経緯と運転経験」

元苫小牧市副市長 中野 裕隆 氏

北海道苫小牧市は昭和 54 年（1979 年）、OD 法の処理場として勇払処理場を供用開始した。現在の一般的な OD 法とは、設計、運転法が大きく異なる施設であった。ユニークな OD 法の導入経緯と、運転の経験について報告する。

②14：40～15：10 「日本下水道事業団における OD 法技術評価の経緯」

積水アクアシステム株式会社 木全 隆 氏

日本下水道事業団は昭和 58 年、60 年に OD 法の技術評価を行った。この技術評価に至るまでの経緯と、OD 法に対する初期の評価について報告する。

③15:10 - 15：40 「日本下水道事業団における OD 法設計基準類の変遷」

(株) 極東技工コンサルタント 中沢 均 氏

日本下水道事業団は、技術評価を受けて、昭和 62 年に OD 法設計指針（案）を作成し、OD 法処理場の運転管理の実態や調査研究成果を踏まえて、OD 法に係る設計基準類の改訂を重ね、その普及に貢献してきた。現在の OD 法につながる設計基準類の変遷について報告する。

(休憩 15：40～15：55)

(2) 15：55 - 16：45 総合討論

講演に対する質疑、講師と参加者による討論を行う。

6. 参加費 無料

7. 資料代

会場参加者：本会員、国・地方公共団体、教育関係者は無料で配布、それ以外の方で資料をご希望の方は 1,000 円の資料代をいただきます。

オンライン参加者：本会員には 6 月 20 日以降 pdf 資料を事前配布します。

8. 参加申込み

・申込み：令和 4 年 6 月 10 日（金）までに、研究集会[参加登録フォーム](#)からお願いします。（但し、定員に達した時点で締切ります。）

・募集人数：会場 40 名 オンライン 80 名

参加者には、後日、招待メールを送付しますので、必ず Zoom を使用する時のメールアドレスをご記入下さい。

9. お問い合わせ E-mail：<mailto:sympo-info2@21water.jp>

10. 継続学習(CPD)：(公社) 全国上下水道コンサルタント協会の CPD 認定プログラム
申請中